

ふくしまの
今が分かる
新聞

vol. 44

2016年6月23日
発行：福島県庁 避難者支援課 ☎024-523-4250

福島県が発行する「ふくしまの今が分かる新聞」では、県内に居住している皆さま、福島県内外に避難されている皆さま、そして被災者・避難者支援に携わる多くの皆さまへ、避難者支援の状況や福島の復興への動きなど「ふくしまの今」が分かる情報をお届けします。

福島県内での就職を希望する皆さまへ

安定した暮らしを支える



福島県では、県内で就職を希望する方々に応じた各種相談窓口の設置や、巡回相談など、きめ細かなサポートを行っています。

ふくしま生活・就職応援センターのご案内

窓口だけでなく仮設住宅や借上住宅を巡回して個別相談も行っています。ぜひご相談ください。



ふくしま生活・就職応援センターは、福島県内に就職を希望する被災された方々等の生活再建や就職に関する相談窓口です。これまで、ふくしま就職応援センターとして県内5カ所(郡山、白河、会津若松、南相馬、いわき)に設置し、県内に就職を希望する方への支援をしてまいりましたが、このたび生活再建の支援を強化し、名称を変更しました。さらに平成28年4月からは「広野みらいオフィス」2階にハローワークと併設して広野事務所を開設し、計6カ所となりました。

窓口相談だけでなく、仮設住宅や借上住宅を巡回しての個別相談も実施します。県外へ避難している方に対しては、宮城県・山形県・茨城県・栃木県・群馬県・新潟県・首都圏等で相談会等を実施しますので、福島県での就職をご検討されている方は是非ご相談ください。巡回相談や相談会等のスケジュールはFターンサイト(県が運営する就職情報サイト)内で確認いただけます。

事務所	住所	電話番号	利用時間・休館日
郡山	郡山市駅前1-14-21 郡山花椿ビル8階	024-925-0811	月～土曜日 10時～19時 (日曜日・祝日・12月29日～1月3日を除く)
白河	白河市郭内1 NTT白河ビル1階	0248-27-0041	月～土曜日 9時～18時 (日曜日・祝日・12月29日～1月3日を除く)
会津若松	会津若松市南千石町6-5 会津若松商工会議所会館2階	0242-27-8258	月～土曜日 9時～17時 (日曜日・祝日・12月29日～1月3日を除く)
いわき	いわき市平字梅本15 県いわき合同庁舎西分庁舎1階	0246-25-7131	月～土曜日 9時～18時 (日曜日・祝日・12月29日～1月3日を除く)
南相馬	南相馬市原町区南町1-1 松本ビル2階	0244-23-1239	月～土曜日 9時～17時 (日曜日・祝日・12月29日～1月3日を除く)
広野	双葉郡広野町大字下浅見川字広長44-3 広野みらいオフィス2階 ハローワーク富岡・広野サテライト内	0240-28-0636	月～金曜日 9時～17時 (土曜日・日曜日・祝日・12月29日～1月3日を除く)

Fターン 検索

進路アドバイザーによる 県外に避難している高校生の県内企業への就職支援

福島県出身者で、現在県外に避難している高校生のうち、高校卒業を機に福島県内の企業へ就職を希望する高校卒業予定者に対して、県内の各地区に配置した進路アドバイザーが、就職を希望する地区の企業求人情報を提供します。

求人情報の提供を希望する方は、現在通学している高校の進路指導担当(またはクラス担任)の先生を通して、下記の相談窓口にお問い合わせください。その際に、「現在通学している学校名」「学校の連絡先」「福島県内で就職を希望する地区」「希望する業種や職種」「帰還予定時期」等をご連絡ください。各地区担当の進路アドバイザーが、希望に即した企業の求人情報を送付します。

なお、求人情報の送付は、7月1日以降となります。

問 株式会社福島人材派遣センター 進路アドバイザー係 ☎024-521-5111

事業に関することは、下記問い合わせ先までお電話ください

●福島県教育庁 高校教育課 ☎024-521-7773



ふくしまの四季

～三倉山山開き(下郷町)～

初夏

写真提供:下郷町

保育士・幼稚園教諭を目指す方へのご案内 会津大学短期大学部に幼児教育学科が開設されました

平成27年度にスタートした国の「子ども・子育て支援新制度」などを踏まえて、今後整備拡大が見込まれる「認定こども園」の普及促進に対応するため、平成28年4月からこれまでの社会福祉学科を発展的に改組し、福祉の専門性を活かしつつ、保育士資格に加えて幼稚園教諭免許状の取得が可能となる「幼児教育学科」を新設しました。

学科長からごあいさつ

会津大学短期大学部幼児教育学科では、子どもたちと一緒に走りまわったり、うたったり、おどったり、時には泣いたり、そして、子どもたちを笑顔にしたいあなたを歓迎します。本学科の定員は50名と小さな学科ですが、少人数制のよいところは、先生たちや友達とアットホームな雰囲気の中で関わることです。2年間という短い間ですが、ここで出

会った先生や友達は、あなたの人生でかけがえのない宝になるはずです。

また、本学科では、地域や家庭といった子どもたちを取り巻くさまざまな課題についても考え、そして実習やボランティアなどの実践を通して学んでいきます。

さあ、美しい自然と歴史・文化あふれる会津で、あなたの夢をかなえませんか。



問 会津大学短期大学部 事務室学生係 ☎0242-37-2301

幼児教育学科で取得できる資格・免許と将来就職できる職業

資格・免許	職場等
幼稚園教諭二種免許	幼稚園(保育士資格も取得した場合:認定こども園)
保育士資格	保育所・児童養護施設・障がい児施設・乳児院・病院など(幼稚園教諭二種免許も取得した場合:認定こども園)
社会福祉主事任用資格	市町村の福祉事務所のほか、各種社会福祉施設の基礎的資格として準用
社会福祉士受験資格(要実務2年) ※履修には一定の条件有り	児童相談所・福祉事務所・児童養護施設・障がい者支援施設・救護施設・老人ホーム・病院・教育委員会(スクールソーシャルワーカー)など

葛尾村 交流拠点の再開

全村避難の影響で休館していた葛尾村の宿泊交流館「みどりの里せせらぎ荘」が5月11日に再開しました。

現在は、避難先と自宅を行き来する村民の交流サロンとして、日帰り入浴施設と談話室のみ再開していますが、来年度には宿泊や食事も可能な施設となる予定です。震災前は、村民の憩いの場として人気のあったせせらぎ荘の再開は、帰還された村民の皆さんの交流拠点となることが期待されています。

南相馬市 おおまちマルシェ オープン

4月21日に、南相馬市大町地域商業施設愛称「おおまちマルシェ」がオープンしました。

南相馬市原町区の大町地区内では、震災以降、食料品や日常生活品を購入できる場所が不足する状況にあり、生活の利便性向上と地域商業の活性化のため、南相馬市が商業施設の整備を行いました。

食料品や日用雑貨の販売のほか、多目的スペースを設置していますので、地域住民の憩いの場としても活用できます。

避難指示区域の概念図

福島県 避難指示

※避難指示に関する詳細は、福島県のWEBサイトをご覧ください。

【南相馬市】(平成28年7月12日) 避難指示解除準備区域及び居住制限区域を解除

【葛尾村】(平成28年6月12日) 避難指示解除準備区域及び居住制限区域を解除

【川内村】(平成28年6月14日) 避難指示解除準備区域を解除

凡例
 ■ 避難指示解除準備区域
 ■ 居住制限区域
 ■ 帰還困難区域
 ■ 避難指示の解除区域

葛尾村、川内村、南相馬市の避難指示の解除と帰還に向けた動き

今、葛尾村と川内村では、村民帰還に向けた生活環境の整備が進んでいます。前号で紹介したように川内村で「YOUTHASHI」が開店しました。また、葛尾村では「せせらぎ荘」が一部再開しました。

そのような中、国からの避難指示が6月12日に葛尾村の一部で、6月14日に川内村で残っていた区域の全てが解除されました。

また、南相馬市の一部でも7月12日に避難指示が解除されることとなりました。

県では、一人でも多くの方にふるさとへ戻っていただけるよう、これからも安心して暮らせる環境づくりを進めてまいります。

住宅の二重ローン 返済の支援について

東日本大震災時に、半壊以上の被害を受けた住宅でローンが500万円以上残っていた方が、福島県内で住宅を購入・建設または建物の修繕のために、新たに資金を500万円以上借り入れた(または借り増した)場合、既存の住宅ローン5年分の利子相当額(最大140万円)を一括補助します。

平成28年4月末時点で、197件ご利用いただいております。

※本事業は1年間延長となり、平成28年度も実施いたします。

申し込み手続き 新たな住宅資金を借り入れた金融機関を通じて申し込みできます。住宅ローンを取り扱う金融機関や手続きの詳細は、下記WEBサイトをご覧ください。

問 ●被災者向け住宅相談窓口 ☎024-521-7698
●福島県庁 建築指導課分室 ☎024-521-5764

福島県二重ローン

東日本大震災による女性の悩み・暴力相談事業 女性のための電話相談 ふくしま

不安 福島県民を対象とした電話相談及び面接相談です。女性相談員が対応しますので、安心してお電話ください。

暴力 ※面接相談は事前予約制です。相談を希望される方は下記問い合わせ先までご連絡ください。

電話相談 相談日時 月曜日～金曜日(祝日を除く) 10時～17時
受付電話 0120-207-440 全国フリーコール ※携帯電話からも通話料無料

面接相談 相談日時 毎月第2土曜日、第4水曜日 ほか 10時～16時
会場 いわき市内 ※会場は電話でご確認ください。
予約電話 0120-207-440 全国フリーコール ※携帯電話からも通話料無料
※予約受付日時 月曜日～金曜日(祝日を除く) 10時～17時

アクアマリンふくしま イベント情報

七夕祭り

ナメダンゴ、シーラカンス、ゴマファザラシ、アパチャンなどの水族館らしい七夕飾りを展示します。

期間 6月18日(土)～7月10日(日)
場所 アクアマリンふくしま 1階 ミュージアムショップ「ウミノス」前
入館料 大人 1,800円 小～高校生 900円

問 環境水族館アクアマリンふくしま ☎0246-73-2525

アクアマリンふくしま

問 ●東京電力株式会社 福島原子力補償相談室 (土地・建物・家財の賠償に関する、相談専用ダイヤル) ☎0120-926-5996
●福島県(原子力損害の賠償等に関する問い合わせ窓口) ☎024-521-8216 又は ☎024-523-1501
平日 8時30分～17時15分
9時～19時(月)～金曜日(祝日を除く) 9時～17時(土・日曜日及び休日)

原子力損害賠償 宅地・建物・借地権の賠償手続きの流れ

- 請求準備**
 - ① 南相馬市及び川俣町以外の市町村から送付された所有資産の課税明細書を東京電力に送付。
 - ② 南相馬市及び川俣町市町村から送付された委任状を東京電力に送付(川俣町は請求者が直接取得した課税明細の送付可)。
- 賠償対象資産の確認**
 - 請求者に「ご請求書①」を送付。
 - 賠償対象資産を確認し、「ご請求書②」に所有不動産情報を記入し、東京電力に返送。
- 賠償金額の算定方法の選択・賠償金額の確定**
 - 請求者にご請求書②「ご請求書②」を送付。
 - 賠償金額算定方法を選択(定型評価/個別評価/現地評価)し、東京電力にご請求書②を返送。
 - 選択された算定方法に基づき、賠償金額を確定し、請求者に合意書を送付。
- 賠償金額の合意・支払い**
 - 賠償金額を確認の上、「合意書」に署名し、東京電力に返送。
 - 請求者に賠償金額の支払い。

ポイント① 宅地・建物・借地権の賠償手続きを開始するには、宅地・建物等が所在する市町村から送付された所有資産の課税明細書、課税台帳登録事項証明書等が必要となります。また、委任状を東京電力に送付する必要があります。委任状は、東京電力が南相馬市及び川俣町から固定資産情報を取得するために利用されます。宅地・建物等が所在する市町村から、課税台帳登録事項証明書等が届いていない方は、市町村の事務担当課までお問い合わせください。

ポイント② 「ご請求書②」には、定型評価の場合の賠償金額が記載されています。

ポイント③ 県では、現地評価の選択等について、県内各地で不動産鑑定士による無料対面相談を随時実施しております。

ポイント④ 宅地・建物・借地権の賠償手続きに合意された後、住居確保に費用の賠償請求手続きが可能とされています。

復興公営住宅の第5期募集のお知らせ

最終新規受付

福島県では、原子力災害により避難指示を受けている方が入居できる復興公営住宅を整備しています。このたびは、新規団地の受付が最終となる第5期分として左表の団地の入居者を募集します。

第5期募集の概要

申込期間 平成28年6月27日(月)～8月31日(水)

対象者 平成23年3月11日において、南相馬市(※)、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、飯館村に居住していた方。
※南相馬市は、避難指示を受けている区域の方のみが対象です。

所在地	団地名	住居形態	入居可能時期(予定)	入居対象市町村					
				南相馬市	富岡町	大熊町	双葉町	浪江町	飯館村
福島市	北沢又	集合住宅	平成29年1～3月	○	○	○	○	○	○
	勿来酒井	集合住宅	平成29年度後期	○	○	○	○	○	○
	北好間	集合住宅	平成29年度後期	○	○	○	○	○	○
	泉町本谷	集合住宅	平成29年度後期	○	○	○	○	○	○
	下湯長谷	集合住宅	平成29年度後期	○	○	○	○	○	○
	平赤井	集合住宅	平成29年度前期	○	○	○	○	○	○
いわき市	中原	集合住宅	平成29年度前期	○	○	○	○	○	○
	四ツ倉	集合住宅	平成29年10～12月	○	○	○	○	○	○
	守山(田村町若作)	2戸1棟	平成28年10～12月	○	○	○	○	○	○
郡山市	石倉(油井)	集合住宅	平成28年10～12月	○	○	○	○	○	○
二本松市	牛越(辻内)	集合住宅	平成28年度後期	○	○	○	○	○	○
南相馬市	下北迫	2戸1棟	平成29年度前期	○	○	○	○	○	○
広野町									

※「入居対象市町村」欄に記載の住民の方が、該当の団地に申込みことができます。
※入居可能時期(予定)については、工事の状況により前後することがあります。
※新規の団地の募集は、今回で最後となります。
※申込方法など詳細は、福島県復興公営住宅入居支援センターのWEBサイトをご覧ください。下記までお問い合わせください。

問 福島県復興公営住宅入居支援センター ☎024-522-3320

復興公営住宅 入居

福島県環境創造センター 平成28年7月グランドオープン!

福島県では、県民の皆さまが将来にわたり安心して生活できる美しく豊かな環境を回復・創造するための拠点として、環境創造センターの整備を進めてきました。

そのうち、三春町の本館と南相馬市の環境放射線センターがそれぞれ昨年10月と11月に、附属施設である大玉村の野生生物共生センターと猪苗代町の猪苗代水環境センターが今年4月に開所し、本県と連携・協力して調査研究等を進める日本原子力研究開発機構と国立環境研究所の研究棟への入居式についても同月に執り行われました。

このたびは、環境に関する学習機能を有する交流棟を、夏休みに合わせた7月21日(木)にオープンすることを決定し、これにより、センターの全施設が開所することになります。

交流棟では、体験型の展示や360度の映像を体験できる全球型の環境創造シアターなどにより、来館者が本県の環境や放射線について学習し、特に、未来を担う子どもたちが自ら考え、行動する力が育まれるよう取組を行います。

今後の予定

- 7/21(木) オープニングセレモニー
- 7/23(土) オープニングイベント
- 7/24(日) オープニングイベント

※一般公開は7月22日(金)からです

調査研究だけではなく、情報の収集や発信、教育・研修・交流を行う総合的な拠点として設置されました。

環境創造センター